

令和8年4月20日（月）

PRESS RELEASE

いいだ人形劇フェスタ 2026 開催



「いいだ人形劇フェスタ 2026」の概要を発表します。

【内容（基本事項）】

日程 令和8年7月30日（木）～8月2日（日）

会場 飯田市及び近隣町村 計約 100 会場

※その他詳細は別添資料のとおり

【ポスター・ワッペン】

公募により全国からデザインを募集し、デザイナーの荒石 磨季さん（奈良県奈良市在住）のデザインを採用しました。

・応募総数 47 点（うち審査対象は 46 件）

【アピールポイント】

「いいだ人形劇フェスタ」は、長野県飯田市で毎年夏に開催される日本最大の人形劇の祭典です。人形劇人、市民、企業や団体、行政など様々な立場の人が交流しながらつくり上げています。人形劇の発展や地域の文化の高まり、まちの活性化を目指し、1979年に前身の「人形劇カーニバル飯田」として始まり、2026年で通算 48 回を迎えます。

添付資料の有無

なし あり（別添のとおり）

市ウェブサイトへの掲載

I D ()

後日掲載

発表の趣旨

政策・施策・事業等の発表

イベント等の事前告知

当日の取材依頼 市民・対象者等に対する周知依頼

イベント・事故等の事後告知

その他



問い合わせ

いいだ人形劇フェスタ実行委員会事務局
（飯田文化会館内）担当：前田

TEL：0265-23-3552

FAX：0265-23-3533

mail：ipuppet@city.iida.nagano.jp

いいだ人形劇フェスタ 2026 事業計画

<いいだ人形劇フェスタ 2026 概要>

- 1 開催期間：令和8年7月30日(木)～8月2日(日)の4日間
- 2 開催場所：飯田市全域および下伊那郡町村の約100会場
- 3 主催：いいだ人形劇フェスタ実行委員会／飯田市／飯田市教育委員会
- 4 フェスタ2026テーマ
みる 演じる ささえる わたしがつくる トライアングルステージ

5 事業内容

(1) 人形劇公演

プロ・アマを問わず上演参加劇団を募集し、飯田市全域及び下伊那郡内の約100会場で行われます。

<公演の種類>

- ワッペン公演と有料公演：全公演の8～9割は参加証ワッペンのみで見られる公演です。
飯田人形劇場、飯田文化会館、ムトスぷらざ（丘の上結いスクエア）などで行われる公演のうち、39公演はワッペンの他にチケットが必要な有料公演です。
- 地区公演：市内20地区の公民館・学校・保育園などで行われる公演。全てワッペン公演です。
- 企画公演：『初めて出会う人形劇』など、対象やテーマ、技法などを限定した企画的な公演です。
- 広域公演：下伊那郡内の町村が実行委員会と連携して行う公演です。
- プレゼント公演：企業や団体が、観客の皆さんへ公演をプレゼントしていただきます。

(2) オープニングセレモニー

7月30日(木)／飯田人形劇場

フェスタのオープニングを盛り上げる人形劇は、人形劇団ポポロ『てぶくろ』です。

(3) 屋内連続公演（セントラルパーク公演）

7月30日(木)～8月2日(日)／ムトスぷらざ2階 多目的ホール（セントラルパーク）

上演時間20～30分程度の人形劇やパフォーマンスを連続で行います。すべてワッペン公演です。

(4) わいわいパレード

8月1日(土)／中心市街地商店街

こどもの劇団からプロの劇団まで、人形を手にはパレードしながら観客とふれあいます。

(5) わくわくワークショップ

人形づくりや人形操作をプロから学べる体験プログラムです。作ったり演じたりして楽しめます。

(6) ウェルカム人形展

7月中旬～8月2日(日)／中心市街地商店街・企業

商店街のウィンドウに飾られた手作りの人形がお客さんをもてなします。

参加店舗をめぐり、スタンプを集めて賞品を当てる「ウェルカム人形展めぐり」は今年はありません。

(7) お別れパーティー

8月2日(日)／シルクホテル

劇人とスタッフが、期間中の労をねぎらい、来年の再会を願って語り合う場です。

6 主な公演プログラム

(1) 海外人形劇公演

【主な参加劇団】4月16日時点

- ・Mario Natti（ドイツ） Bタイプワッペン公演
- ・Culture Art Bakery FFWANG（韓国） Bタイプ有料公演

- ・Tung-Hua Shadow Puppet Theatre (台湾) Bタイプ有料公演
- ・人形劇団プーク×ザッシュ・テアトロ (イタリア) Bタイプ有料公演
- ・The Funny Old Tree Theatre Ensemble (マカオ) Cタイプ (予定)

(2) 有料公演

23 作品 39 公演 (4月16日現在) の有料公演を予定しています。(別紙)

(3) 伝統人形芝居

全国の様々な伝統人形芝居を紹介する企画「受け継がれてゆく伝統人形芝居 in 飯田」を実施します。今年は三人遣いの人形を一人で遣うべく発展した人形芝居をテーマとしています。

【出演劇団】・阿波木偶箱廻しを復活する会 (徳島)

- ・北原人形芝居保存会 (大分)
- ・八王子車人形西川古柳座 (東京)

7 ポスター・参加証ワッペン

- ・月刊公募ガイド等にて公募。日本全国から47点の応募がありました。
- ・採用者：荒石 磨季さん (奈良県奈良市在住) デザイナー
- ・制作者意図：個性豊かな人形たちが、人から溢れ出した「わくわく」で色づき、街じゅうを劇場へと変えてゆく様子をテーマにしました。画面全体に散りばめられた、人形と人のシルエットを躍動感いっばいに動かすことで、観る人・演じる人・支える人が作り出す、境界線のない一体感を感じられるポスターを目指しています。飯田市の真っ青な夏空に映えるように、エネルギーのある鮮やかな黄色をメインカラーに選びました。

8 全体

○収益を増やす取組として、実行委員全体で取り組んでいくこと

- ・賛助会員の募集 (企業1口 10,000円から/個人1口 5,000円から)
- ・ワッペン特典協賛企業・店舗の募集

9 各部会等の取り組み内容

(1) 公演部会・公演企画委員会

○飯田市内および近隣町村の約100会場で公演を開催します。

① ABタイプ上演参加劇団の募集、選考

- ・Aタイプ：23劇団26作品エントリー 13作品を採用し24公演を予定
- ・Bタイプ：87劇団108作品エントリー 60作品を採用予定 (有料公演7作品、ワッペン公演53作品)

② Cタイプ上演参加劇団募集 4月16日(木)まで

③ わくわくワークショップの企画と運営 (6劇団9講座を予定)

④ 企画公演の企画と運営

- ・初めて出会う人形劇：0~2歳児の親子を対象とした公演
- ・森のかみしばい劇場：かざこし子どもの森公園で行う紙芝居の連続公演
- ・伝統人形芝居公演：全国各地の伝統人形芝居を紹介する公演
- ・夜の屋外公演：文化会館ホール入口前
- ・屋内連続公演 (セントラルパーク公演)：ムトスふらざ2階を会場に行う終日の連続公演
- ・自主企画提案：アーリーモーニング公演など人形劇人が自主的に企画する公演や催し
- ・学生交流公演：学生の人形劇団・サークルによる連続公演
- ・シークレットライブ：夜間に行う短編作品の連続公演
- ・障がい者も楽しめる公演『にじいろ劇場』：慈恵園にて

(2) 交流事業部会

下記の催し物等の企画と運営を行います。

- ① オープニングセレモニー (7月30日(木)/飯田人形劇場)
- ② わいわいパレード (8月1日(土)夕方/中心市街地商店街)
- ③ お別れパーティー (8月2日(日)夕方/シルクホテル)

④休憩スペース「ちょっとおよりて」（7月30日(木)～8月2日(日)／飯田文化会館2階)

(3) 広報部会

フェスタの知名度アップに努め、都度必要な情報発信を行います。

今年のフェスタに関する情報を様々なメディアを通じて普及します。

○印刷物の企画制作（ポスター、チラシ、ガイドブック）

※2024 から有料公演ガイド、プログラム、ガイドブックを1冊にまとめた形になっています。

○広告、特集記事等（信濃毎日新聞、SBC、飯田エフエム、週刊いいだ、タウン情報いいだ 他）

○屋外掲示（のぼり旗・看板等）で街の雰囲気盛り上げ

○インターネットによる情報発信（ウェブサイト、X、Facebook、Instagramの活用）

○ウェルカム人形展等（商店及び子どもたちによる展示、フォトスポット等）

○インフォメーションコーナーの運営

○期間中の取材、写真・動画撮影、まとめ動画の作成

(4) 総務部会

○サポートスタッフの募集・育成・配置

募集：5月1日（金）～6月3日（水） 説明会：7月11日（土）

○劇人サポートスタッフの募集

ボランティアスタッフとして参加していただける劇人の方を募集します。

募集：5月1日（金）～6月3日（水）

○スタッフへの食事の提供（予定）

○「ぼお」によるPR活動の展開

○グッズ販売

○賛助会員募集チラシ作成・配布推進

○ワッペン協賛募集チラシ作成・配布推進

(5) パーク部会

セントラルパークは、フェスタ全体のイメージを伝える「フェスタの顔」として、また、若手スタッフの育成の場として、盛りだくさんのステージで楽しい雰囲気づくりに取り組みます。

○セントラルパーク公演 7月30日（木）～8月2日（日）／ムトスぶらざ2階多目的ホール

(6) 地区実行委員会

○地区公演の企画運営（各地区実行委員会）

○地区公演のプログラム編成、会場運営など

○地区公演会場責任者会 5月13日（水）19:30～／飯田人形劇場

○プレフェスタの企画と運営 7月17日（金）・18日（土）

○地区オリジナル企画

○電車バス観劇ツアー

○スタンプラリー

○学校人形劇の支援

いいいだ人形劇フェスタ

2026 IIDA PUPPET FESTA

開催要項

締切り日に
注意して!



■開催期間：2026年 7月30日(木)～8月2日(日)

■開催場所：飯田市及び近隣町村の約 100 会場

■主催：いいだ人形劇フェスタ実行委員会・飯田市・飯田市教育委員会

お問い合わせ
お申し込み先

いいだ人形劇フェスタ実行委員会 〒395-0051 長野県飯田市高羽町5-5-1 飯田文化会館内
tel: 0265-23-3552 / fax: 0265-23-3533 / E-mail: ipuppet@city.iida.nagano.jp

最新情報は
こちらから

人形劇フェスタウェブサイト
www.iida-puppet.com

■いいだ人形劇フェスタとは...

毎年8月に飯田市で開催される日本最大の人形劇の祭典。国内外からプロ劇団やアマチュア劇団、学生劇団などが参加し、伝統人形劇から現代人形劇まで多彩な人形劇が市内のあちこちで上演されます。また、商店街のウィンドウを彩るウェルカム人形展や、人形たちが市中を練り歩くわいわいパレード、人形劇の基礎を学ぶワークショップなど、楽しい企画が盛りだくさんのおまつりです。

いいだ人形劇フェスタの基本的な考え方

いいだ人形劇フェスタは、市民と人形劇人がともにつくる人形劇の祭典です。誰でも参加できる「みる 演じる ささえる わたしがつくる トライアングルステージ」を理念としています。

<めざすもの>

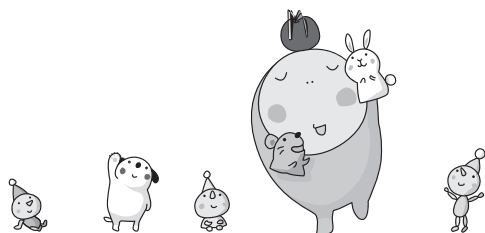
人形劇人と市民が交流しながら、ともにつくっていくことによって、人形劇が向上発展し、地域の文化がさらに高まり、そしてまちも活性化する、そんなきっかけがたくさんあるおまつりをめざします。

<大切にしたいもの>

いつも新しい試みがあり、何かが生まれることを大切にします。出会い、ふれあい、学びあいを大切にして、豊かな心を育てていきます。一人ひとりの人が主体的に参加することを大切にしています。

ワッペンをみんなで作るフェスタをつくるシンボル

人形劇をみる人も、演じる人も、そしてスタッフとして働く人も、みんなが参加費を出し合い、参加証ワッペンを身につけて参加します。その収入がフェスタを支えています。



■Cタイプ上演参加劇団募集

プロ・アマ問わずだれでも参加できる上演参加タイプです。上演参加を希望される方は4月16日(木)までに同封のCタイプ上演参加登録書をご提出ください。例年は原則として全登録劇団に上演いただけるよう調整していましたが、**本部公演の会場数・公演数の関係で上演できない劇団がありますのでご了承ください。**上演可能日・時間帯が多いほど上演いただける可能性が高くなります。

■上演参加の3タイプ

いいだ人形劇フェスタには3つの上演参加タイプがあります。

Aタイプ(劇団自主公演)

専門劇団が意欲的な作品を紹介する公演。チケット価格は劇団が設定し、チケットの売り上げが劇団の収入となります。

Bタイプ(実行委員会おすすめ公演)

実行委員会が優れた人形劇を紹介する公演。応募作品の中から実行委員会で選考します。上演劇団には上演料と上演経費が支払われます。

Cタイプ(自主参加公演)

プロ・アマ問わず誰でも参加できる公演。上演経費は支払われません。

■募集中の公演・企画公演

■地区公演

飯田市内20地区の公民館・小学校・保育園等で行われる公演。多くの場合、複数劇団のジョイント公演(連続公演)になります。

■伝統人形芝居公演

全国各地の伝統人形芝居を紹介する公演。

■森のかみしばい劇場

かごこし子どもの森公園で行われる紙芝居公演。

■屋内連続公演(セントラルパーク公演)

7/30(木)～8/2(日) 多くの観客にアピールできる絶好の機会

会場はムトスぶらざ2F(丘の上結いスクエア2F)です。

■初めて出会う人形劇

0歳・1歳・2歳の乳幼児親子対象の公演。事前予約制の公演です。

■アーリーモーニング公演

8/2(日)早朝 飯田文化会館ホールロビー

■シークレットライブ

8/1(土)夜 いいだ会館(飯田市主税町3-1) 夜の連続公演。仕込み・バラシの簡単な15分以内の作品を募集します。

■学生交流公演

7/31(金) 丸山公民館(予定) 学生人形劇サークル大募集!夏の飯田で交流しながら連続公演に参加しませんか?

